

～交通事故シラズの吉田町にしよう～

発行：吉田町役場防災課 地域安全部門

電話：33-2134

令和4年2月発行

※静岡県警察より情報提供を受けて発行しております。

交通安全情報

令和3年静岡県内の交通死者数最小、事故件数・負傷者数も減少

静岡県警の発表（速報値）によると、令和3年の交通事故による死者は前年比19人減の89人で、統計の残る昭和28年（1953年）以降で初めて100人を下回り、過去最少を記録しました。死者のうち65歳以上の高齢者が46人と、前年から18人減少したことなどが影響しました。事故件数、負傷者数も前年を大きく下回りました。

令和2年・3年の静岡県と全国の交通事故死者数等

	静岡県		全国	
	令和3年	令和2年	令和3年	令和2年
死者数(人)	89	108	2,636	2,839
人身事故件数(件)	19,409	20,667	305,425	309,178
負傷者数(人)	24,416	26,360	361,768	369,476

高齢死者も統計の残る昭和63年（1988年）以降で、令和元年（2019年）の全死者101人、高齢死者数50人を更新しているものの、全体の約半数を占める状況が続いています。

事故件数は前年比、1,258件減の1万9,409件、負傷者は1,944人減の2万4,416人で、事故件数2万件、負傷者数2万5千人を切るのは、ともに昭和50年（1975年）以降46年ぶりとなっています。

全国の交通事故死者数も統計のある昭和23年（1948年）以降で最も少ない、前年より203人減の2,636人でした。5年連続で最少を更新しています。2,636人のうち、65歳以上は1,520人で、前年より76人減りましたが、全体の57.7%を占め過去最高の割合となっています。

交通事故死者数はピークの昭和45年（1970年）の1万6,765人に上りましたが、近年は減少傾向が続いています。自動ブレーキなど車の機能の高度化や救急医療体制の充実、ドライバーの安全意識の向上が要因とされています。また、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大による外出自粛も大きく影響している可能性もあります。

しかし、高齢のドライバーや歩行者が絡む事故が増えていることから、その対策の必要性が改めて示された結果となりました。

吉田町の状況は…

当町の令和3年の交通死者数は0人、人身事故件数は000件、負傷者数は000人となっています。

2年ぶりに交通死者数は0人となりました。人身事故件数・負傷者数ともに減少傾向が続いています。

なお、令和3年11月9日に交通死亡事故ゼロ連続500日を達成し、県交通安全対策協議会（川勝平太会長）から交通安全優良市町として表彰されました。受賞は今回が8回目となりました。

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
死者数(人)	1	0	0	2	2	0
人身事故件数(件)	210	191	174	156	105	
負傷者数(人)	289	255	227	206	141	

